

電池パックを充電する

充電器充電表示ライトの見かた [NUB18VCG6A] [NUB18VCG4A]	
ライト表示	表示内容
赤点灯	通電状態 （電源に差し込んだ状態） 通電表示 。
緑点滅	充電開始時 電池パックを差し込むと「ピッピッピ」と電子ブザーが鳴り、冷却用ファンが始動します。 通常充電 。 充 電 中
緑点灯	充電完了 電子ブザーが「ピッピッピ」と鳴る。 緑点灯の充電完了（目安）時間は、電池の種類により異なります。 NUB18VBP50、UB18VBP50＝約60分 NUB18VBP25、UB18VBP25＝約35分
黄点灯	冷 却 中 電池パックが高温です。 冷却後自動的に充電開始 。
（異常時のライト表示及び表示内容）	
赤点滅	電池故障の場合 ※新品電池/パックをお買い求めください。

冷却用自動ファンについて

- 充電を開始すると自動でファンが作動します。

電子ブザーの鳴るタイミング

- 電池/パックが正常の場合、充電器に差し込んだ充電開始時に「ピッピッピ」と約4秒間鳴ります。【**緑点滅**】
- 充電が完了すると充電表示ライトが「緑」の点灯になります。同時に電子ブザーの「ピッピッピ」の音が約4秒鳴ります。

充電の前に

- 充電器は0～40℃の場所に設置し、充電する場所の温度に近い電池/パックを充電してください。（充電する場所との温度差が15℃以内が良い。）
- 電池/パックの温度が0℃以下または充電する場所の温度差が大きい場合は十分に充電できない場合があります。その場で長い時間（1時間以上）放置してから充電してください。（電池/パックの表面温度と電池/パック内部の温度差があるため）

①実行

- 電池/パックを2個連続で充電を行う時は、充電を約30分以上休止し、充電器の温度が下がってから充電をしてください。
- 充電器はホコリの多い場所や、水や雨にかかる場所で使用しないでください。故障の原因になります。

お知らせ

- この説明書に記載の温度は目安です。実際には条件により、多少のずれが生じる場合があります。

冷却システムについて

- ①電池/パックの性能を十分に発揮させるため、充電器内蔵の冷却ファンにより電池/パックを効率良く冷却するシステムです。冷却ファン吸入口は送風の音がしますが故障ではありません。
- ②冷却ファンが故障したり、充電器や電池/パックのゴミ詰まりによって冷却不足となった場合、「黄」のライトが点灯し冷却システム異常をお知らせします。冷却システム異常の場合も充電を行います。充電時間が長くなることがあります。
このようなときは、充電器、電池/パックの通気口がふさがれていないか、または送風の音がしないか、ご確認ください。
- ③充電中、送風の音がしない場合があります、「黄」のライトが点灯していなければ故障ではありません。冷却ファンを停止して充電することがあります。
※充電器、電池/パックの通気口をふさがないでください。
※頻繁に「黄」のライトが点灯するようなときは、点検・修理を販売店にお申し付けください。
- ④充電完了後冷却ファンは同時に止まりません。充電環境温度にもよりますが、満充電電池状態では電池/パック自体の温度が上がっているため、ファンは止まりませんが、温度が下がれば自動で冷却ファンは停止します。充電完了と同時に止まりませんが故障ではありません。



電池パック残量表示 LED ライトの見かた

[NUB18VBP25] [NUB18VBP50]

- 電池/パックLED正面のPUSHボタンを押すと使用中、前、後の電池残量が確認できます。

残量表示LEDライト表示	電池電圧残量目安	充電指示状況
■ ■ ■ ■ 4個点灯	75%～99%	作業良好・保管可能
■ ■ ■ □ 3個点灯	50%～75%	作業可
■ ■ □ □ 2個点灯	25%～50%	充電をしてください
■ □ □ □ 点滅	0%～25%	作業中止・充電をしてください

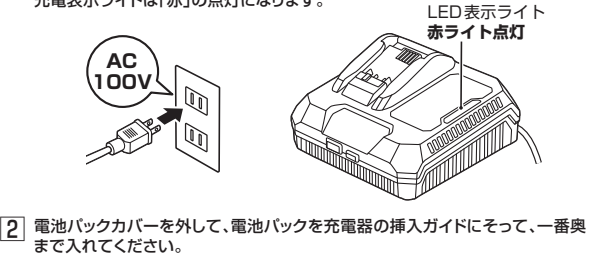
- 電池残量表示LEDライトが1灯点滅のまま作動を続けると、電池/パック自体が充放電しなくなり使用できなくなります。過放電状態といえます。

⚠ 注意

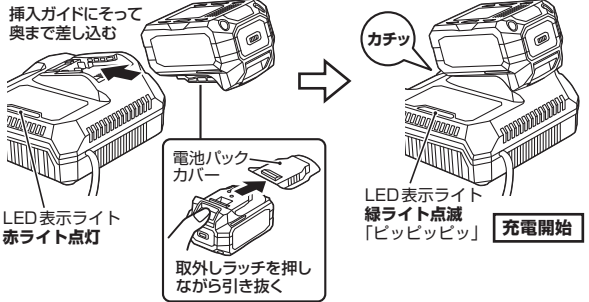
- 電池/パックの表示LED点灯数は利用状況や気温などによって実際の表示残量と異なる場合が有りますので、目安として参考にしてください。
- 作業開始前後瞬間でもLED残量表示が異なることがありますので、作業前には満充電状態から使用されることを望みます。

充電のしかた

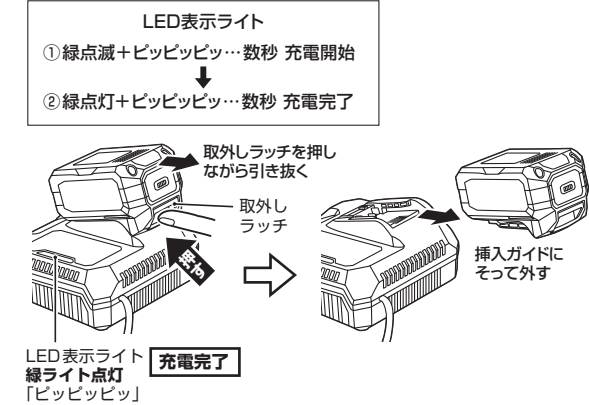
- 1 充電器の電源プラグを100Vの電源コンセントに差し込んでください。充電表示ライトは「赤」の点灯になります。



- 2 電池/パックカバーを外して、電池/パックを充電器の挿入ガイドにそって、一番奥まで入れてください。



- 3 ①電池/パックを挿入すると充電表示ライトが「緑」に点滅し、「ピッピッピ」充電開始電子ブザーが短時間流れ、充電を開始します。
②充電が完了すると「緑」の点灯に変わり、充電完了電子ブザーが鳴ります。そのまま電池/パックを挿入しておけば冷却します。
※充電時間は周囲温度（10℃～40℃）や電池/パックの状態（新品・長期保存電池/パックや寿命に近い電池/パックなど）により変動します。
③充電完了後すぐに使用しない場合は、電池/パックの冷却を行いますので、そのまま差し込んでおくことをおすすめします。冷却時間は約1時間です。
④電池/パックを抜き取り、電源コンセントから充電器の電源プラグを抜いてください。



ご使用前の準備 充電器を壁に取付けて使用する

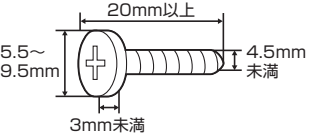
⚠ 注意

- 壁に取付けて使用する場合は、必ず吊り下げ用ネジ2本で本機の裏面のネジ穴に確実に吊り下げてください。
※落下して破損したり、けがの原因になります。
- 充電器の取付け作業をするときは、電池/パックを抜き取り、電源プラグをコンセントから抜いた状態で設置してください。
- 充電器を壁に取付け後は、電池を抜き取る時に充電器が落下することがありますので、必ず充電器上部に固定ネジを打ち込んで、充電器が外れないようにしてください。
- 壁に取付ける場合は、充電器の重さに電池/パックの重さが加わり約1.5kgになりますので、取付ける場所が耐荷重に耐えられるか確認し、不足の場合は取付け場所を十分補強してください。
- 壁掛けした充電器に電池/パックを充電したり、取外しの際は動作を途中でやめなくてください。電池/パックが落下したり、充電器が壁より外れたりして危険です。
- 壁取付けのネジは定期的に緩んでいないか、しっかり固定されているか確認してください。

充電器の壁掛けの準備

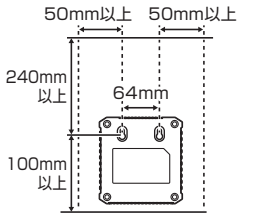
- 1) 用意するもの（市販品でご用意ください）

- ① 木ネジ（吊り下げ用）
4mm×20mm以上＝2本
- ② 木ネジ（充電器固定ネジ）
4mm×30mm以上

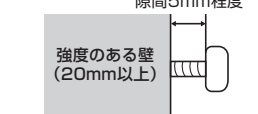


2) 吊り下げ用ネジの取付け

- ① 取付けの壁面が凹凸等の障害物がないこと、また壁内や裏に電気配線や通信配線、ガスの配管等がないことを確認してください。

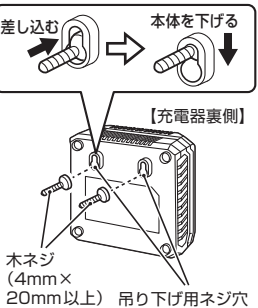


- ② 充電器の他電池/パックを差し込んでもネジが抜けない強度のある壁面に取付けてください。



3) 充電器の取付け

- 吊り下げ用ネジに本機充電器裏面のネジ穴を2ヶ所あわせて、ネジが穴に入った後に引っ掛けて充電器を下に下げてください。4mm×20mm以上ネジ
※壁面ネジ2個と充電器ネジ穴2個が、引っ掛かっていることを確認してください。



USB 電源端子への接続

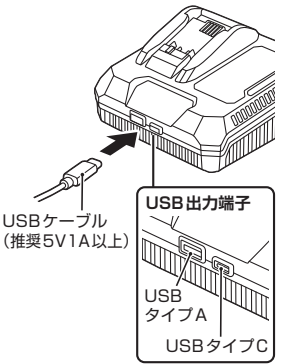
⚠ 注意

- 別売の充電器は、様々なUSB機器の外部電源としても使用することができます。（最大出力電流は5V1A）
次の注意事項をお読みの上、正しくお使いください。
- USBタイプA/タイプC出力口に水滴やホコリを侵入させないでください。

- 本機充電器は、専用電池/パックを充電しながらでも、USB電源の利用が可能です。
- 万ーの場合に備えて、ご使用になるUSB機器の内部データを必ず事前にバックアップしてください。
※接続したUSB機器の内部データが（予測できない問題により）破損・消失する可能性があります。
- USB機器の種類によっては、動作しない、または充電できない機種があります。
- 5V1Aを超える出力電流を必要とするUSB機器は、充電器に接続しないでください。
USB電源端子の最大出力電流は、5V1Aです。
※使用接続機器や本機故障の原因になるおそれがあります。
- 充電器との接続には、USB機器付属のUSBケーブルをご使用ください。
【市販品をお買い求めください。】

【使用手順】

- ①充電器の電源プラグを電源コンセントに差し込んでください。
- ②本体正面のUSB出力端子にUSBケーブルでUSB機器と充電器を接続してください。
【市販品】USBタイプC/タイプA端子
- ③使用後は、USB機器、USBケーブルを取り外してください。
- ④電源コンセントから充電器の電源プラグを抜いてください。

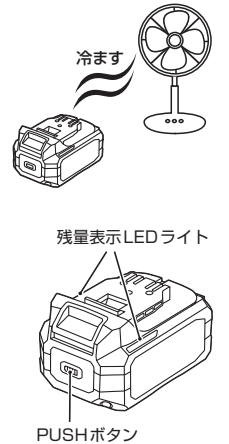


ご使用方法

電池パックの保護機能

18V充電式製品を使用中、下記状態になりますとモーターが自動停止しますが、これは保護機能によるものであり故障ではありません。

- 18V充電式製品および電池/パックの温度が高温になるとモーターが自動停止します。
- 18V充電式製品が熱くもなく突然自動停止した時は、電池/パックの電池残量が低下し過放電保護装置が働いた場合に停止します。その場合は直ちに充電を行ってください。
- 使用を中断して18V充電式製品より電池/パックを取りはずし、冷却ファン付きの充電器で充電および冷却を行ってください。
- 電池/パックを冷やしても18V充電式製品が動作しない場合は、18V充電式製品を冷やしてください。
- 電池/パックの容量が少なくなるとモーターが自動停止します。故障ではありません。
- 18V充電式製品より電池/パックを取りはずし、電池/パックを充電してください。
- 電池/パックの電圧残量表示で確認ができます。正面PUSHボタンを押す。
→両サイドの残量表示LEDライト1個点灯またはLEDライト1個が点滅になります。



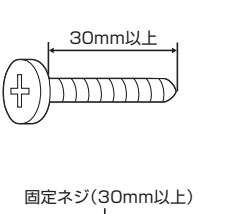
【PUSHボタンを押すと】

- 電池残量表示LEDが1灯点滅している。
※この状態で作業すると電池/パック自体が充放電しなくなり使用できなくなります。過放電状態といえます。作業は中止し、直ちに充電を行ってください。
- 18V充電式製品が過負荷状態になるとモーターが自動停止します。
- いったんスイッチを放し、18V充電式製品より電池/パックを取りはずした後、過負荷の原因を取り除いてください。原因を取り除けば再びご使用になれます。

4) 充電器を固定する

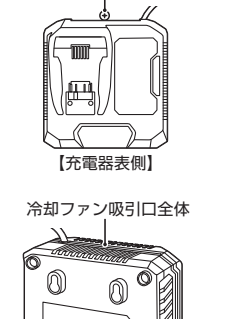
- 充電器がより安全に壁面に固定、保持できるように固定用ネジを図のように締め込んでください。
※充電器を破損させないようにネジを打ち込んでください。（市販品ネジ）

使用例
4mm×30mm以上ネジ



5) 充電器の日常点検

- ① 日頃から安全に効率よくお使いいただくために日常定期点検を行ってください。
- ② 充電接続端子等のゴミやホコリの撤去をする。
柔らかいブラシまたはエアードスターなどを使用して清掃してください。
- ③ 冷却ファン吸入口は常にゴミやホコリを避けて使用してください。



6) 保管について

- 子供の手の届かない場所、鍵の掛かる場所に保管してください。
- 湿度の高い場所や温度が急変する場所に保管はしないでください。
- 雨水の掛かる場所は絶対に避けて保管してください。
- 直射日光の当たる場所での保管はしないでください。
- 揮発性物質に近い場所に保管しないでください。